

# エリア ウェブ

峡東教育事務所  
 地域教育支援スタッフ  
 TEL 0553-20-2737  
 FAX 0553-20-2733

回覧・配布をお願いします。増し刷り配布はご自由にどうぞ。山梨県庁のホームページでも掲載中です。

<http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/kyoiku-hym/index.html>

ご意見・ご感想はこちらまで Email : saegusa-aszn@pref.yamanashi.lg.jp

## 「こんな時代」だからこそ

「未曾有の経済危機」、「戦後最悪のマイナス成長」といわれる経済情勢の下、先行き不透明な時代を背景にして、大人の話題はどうしても湿りがちです。しかし、子どもたちの受けとめ方は大人とは異なっているように思えます。

教科書裁判で知られる家永三郎博士は、大正2年に生まれ、好景気の時代に幼少期を過ごしました。しかし、軍人であった父親は薄給で、家庭生活はきわめて苦しく、好景気を実感できなかったと述懐しています。しかし、昭和初年の世界恐慌の時代になると、物価が下落して、不十分ながらも恩給を元にする生活はいくらか楽になったように感じ、そのため、「昭和初年の不況についての記憶が全然残っていない」そうです。

この自身の体験から、家永博士は「社会情勢が直線的に個人の生活を規定するのではなく、家庭生活を媒介として始めてその体験を左右する」と述べています。(「一歴史学者の歩み」岩波書店 2003年)

人生経験が長い大人は、過去と現在を比較して今の状況の善し悪しを判断しますが、今しか知ることがない子どもたちにとっては比較の対象がありません。また、社会をとらえる視野も十分ではなく、家庭を中心とする生活が全てとなります。家永博士の言葉によれば、どのような社会情勢であったとしても、子どもはその時々々の家庭生活の状況を通してその時代を受けとめます。

そもそも、子どもたちにとって「こんな時代」という感覚はなく、自分が存在している「現在」を精一杯生きています。その姿は大人から見れば無邪気に映ります。過去と現実を比較して嘆息する以前に、いかにして現実に適応し、楽し

く生きるかに夢中になっているからではないでしょうか。そういう子どもたちの姿に、これから生きる若さというエネルギーを持った本来の子どもを感じます。

また、どのような時代や社会にあっても、それなりの苦労もあれば楽しみもあるはずで。80年代後半のバブル経済の時期、競い合うように高級車やブランド品を買い求め、それをいち早く手に入れることが幸福であると考えられていた部分がありました。反対に、手に入れられなかったり、先を越されたりした人は不幸だと感じることもありました。

やがて景気の後退と同時にスローライフの風潮が広まって、苗からじっくりと育て、自ら収穫し、調理をする安全でヘルシーな生活を味わいたいと思う人が増えてきました。このような体験の積み重ねは、身の丈以上のモノを競って手に入れようとしてきたかつての生活スタイルが、ありきたりのつまらないものであったかに気付かせてくれました。

「こんな時代」と子どもの前でばやくよりは、その特質を見きわめて「こんな時代」だからこそできる生活スタイルを子どもたちに示したいと思うのです。

時代の風潮に順応しつつも振り回されることがない、その家庭にしかない生活の中で子どもを育てていくことは創造的な作業です。

同時に、そのことが「こんな時代」の社会の荒波から、子どもたちを保護する防波堤となるのではないかと思います。



## 21年度SSW(スクールソーシャルワーカー)の紹介

スクールソーシャルワーカー活用事業の2年目にあたり、4月から6月にかけて、峡東地区52の小・中学校を巡回訪問しました。各学校の要請に即しながら、不登校、家庭問題、問題行動の解決に向けて本人・家族との面接、家庭訪問、ケース会議への参加、関係機関への働きかけなどに取り組んでいます。



横森三男先生

・ 檜の実作業所理事長  
・ 元県立甲陽学園長  
2年目にあたり、微力ながら、現場の先生方と一緒に考え行動していきたいと思えます。



須田貴子先生

・ 心の教室相談員  
・ 石和こすもす教室指導員  
学校現場の先生方、関係機関の方々と連携し頑張ります。よろしくお祈りします。

SSWについてのお問い合わせは、峡東教育事務所指導主事一之宮までお願いします。

### やまなしの教育振興プラン~幼児教育・家庭教育への支援~

## 平成21年度版「峡東地区子育てサポートブック」完成！！

隔年発行している「峡東地区子育てサポートブック」の21年度版が、関係各機関のご協力を得て、この度でき上がりました。

峡東管内の幼・保育園、小中学校、子育てサークル、児童・学童クラブなど、子育てに関わる機関や団体に配付いたします。子育て中の各家庭に紹介していただくなどして、広く活用くださることを願っています。

最後になりましたが、編集や確認作業等にご協力いただいた方々に、この場をお借りしてお礼申し上げます。

平成21年度版

峡東地区子育てサポートブック



峡東地域教育推進連絡協議会

峡東教育事務所

### やまなしの教育振興プラン ~生涯スポーツの振興~



## 『甲州スポーツ倶楽部』設立



甲州市の「甲州スポーツ倶楽部」(代表:中村 実さん)は、3月末に設立総会を行い、正式に縦食型地域スポーツクラブとしてスタートしました。甲州スポーツ倶楽部は、甲州市の松里小学校体育館・塩山体育館・ふれあい館などを拠点に、「スポーツチャンバラ」「フットサル」「タグ・ラグビー」などを通して子どもたちの健全育成を図るとともに、生涯にわたってスポーツに親しめる場を提供しています。

4月25日(日)には設立記念式典を実施しました。当日は県・市の体育協会関係者などを招いて記念式典を行った後、スポーツ体験をしてもらいました。参加者は、スポーツチャンバラやタグ・ラグビーなどのスポーツの体験を通して、心地よい汗を流して、楽しいひとときを過ごしていました。



スポーツチャンバラ大会

#### 「甲州スポーツ倶楽部」の案内

活動日 毎週(水・金・土)曜日

連絡先 甲州スポーツ倶楽部

代表:中村 実

TEL 050-3318-7277

携帯 090-8945-7748



## 山梨高校 アツい夏 熱く燃えた、高校総体

5月13日～15日の3日間で行われた、平成21年度山梨県高等学校総合体育大会において、ハンドボール・弓道・器械体操・登山という4つの部活が優秀な成績を収め、関東大会への出場権を獲得しました。各部活の部長・代表からアツいコメントを寄せてもらったので、掲載したいと思います。

### 弓道部

弓道部は「後悔しない射」を目標に日々努力を重ね、総体へ挑みました。その結果、個人戦で自分の全力を出すことができたと思います。関東大会はレベルが高く不安もありますが、今まで一緒に頑張ってきた先生や仲間たちのためにも、最後の一本を放す瞬間まで諦めずに勝負していきます。



### ハンドボール部

総体を迎えるまで、平日はもちろん、休日を使った遠征や合宿を行い、厳しい練習を耐え抜いてきました。その結果が総体3位という結果へ繋がったのだと思います。関東大会では、山梨高校ハンドボール部として自分たちらしい試合をし、初戦突破を目標にチームみんなで頑張りたいと思います。



### 器械体操部

総体当日は、体の状態があまり良くなく、少し不安がありました。しかし、ここで諦めたら絶対に後悔すると思い、精一杯頑張りました。関東大会はレベルが高いと思うので、そういう場でも自分の力が出せるように精神的にも強くなれるようにしていきたいです。

### 登山部

この大会のために坂道での練習や、幕営、炊飯、学科など集中して準備を重ねてきました。2泊3日のテント生活はとても過酷でしたが、メンバー全員が無事に帰ってくることができ、2位という結果を残せたことに感激しました。関東大会では、来年度のためにも、いい経験を積み重ねて帰ってきたいと思います。

## 厚いワークも何のその！ テスト前の授業風景

山梨高校では、5月26日～28日の3日間で第一回定期試験が行われました。新学年になって初めての試験ということもあり、どの生徒も普段の授業を大切に、友達と問題を出し合うなど協力しながらテスト勉強に励んでいました。写真は日本史の授業にアツく取り組んでいる生徒の様子です。



平成21年度 峡東地区 子育て学習会 ご案内

テーマ

「わいわい子育て親育ち」  
~やまなし「親」学習プログラムのすすめ~

「わいわい子育て・親育ち」は、わいわいと集い、互いに子育てについて楽しく学びあい、親として育ち合うことを意味しています。また、やまなし「親」学習プログラムは、やまなしに住む子育て中の全ての保護者の皆様と、これから親になる若者（中学生・高校生）たち、さらに地域で子育て支援活動にかかわる子育て支援団体の皆様を対象としています。

その目的は、

- ・子どもを愛し、育み、子育ての喜びを感じる
- ・自分の子育てを見直し、自信をもって子育てに取り組める
- ・子育てに関心をもち、希望を抱き、温かく協力しあって育む

であり、親同士や若者同士が子育てについてともに楽しく学びあうプログラムです。今回の学習会の講師として、このプログラムの作成委員会委員をされました極楽寺眞理子先生と、秋山教子先生をお招きしています。お気軽にご参加ください。



= 学習会詳細 =

1. 日時 平成21年7月2日(木) 受付 午後2時45分~  
開会 午後3時15分 閉会 午後4時55分
2. 場所 山梨市民会館 3階「大集会室(千鳥の間)」

3. 講師 笛吹市立芦川小学校長 極楽寺眞理子 先生  
前甲斐市立竜王東保育園長 秋山 教子 先生

4. 申し込み方法

峡東地域各保幼・小・中・県立学校、峡東教育事務所までお申し込みください。メールでもできます。不明な点は、下記担当までお問い合わせください。

5. 主催 峡東地域教育推進連絡協議会 山梨市教育委員会 峡東教育事務所

6. その他

駐車場に限りがあり、なるべく乗り合わせてお越し下さい。

問い合わせ先  
峡東地域教育推進連絡協議会事務局 原 喜雄 三枝 孝 田之口晃士  
TEL.0553-20-2737 FAX.0553-20-2733 Email.tanoguchi-ayyn@pref.yamanashi.lg.jp

